

# かんたん設定ガイド

適用製品: **RE450**

## LEDの説明

### 《白》 (RE)

- 青く点灯:** 中継器がルーターのWi-Fiと接続しており、適切な位置に設置されています。
- 赤く点灯:** 中継器の設置位置に問題があります。ルーターの近くに再配置をしてください。
- 点滅:** 中継器がルーターのWi-Fiと接続中です。
- オフ:** Wi-Fiに接続されていません。

### 2.4GHz/5GHz

- オン:** 中継機はメインルーターの2.4/5GのWi-Fiに接続しています。
- オフ:** ルーターのWi-Fiと接続されていません。

### POWER (電源)

- オン:** 中継器の電源が入っている。
- 点滅:** 中継器が処理中です。
- オフ:** 中継器の電源が入っていません。

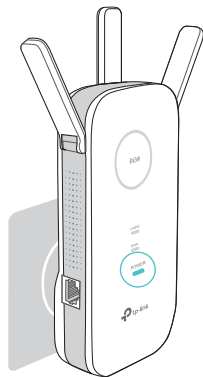
## ボタンの説明

- LEDボタン:** LEDボタンを押すことですべてのLEDが点/消灯します。
- Power(電源)ボタン:** 電源ボタンを押すことで中継器の電源の入/切を切り替えます。

## オプション1 ウェブブラウザを使用したクイックセットアップ

### 1 電源オン

中継器をルーターの近くのコンセントに差し込み電源のLEDが青く点灯するまで待ちます。



### 2 中継器への接続

#### Windowsの場合



- LANケーブルが接続されている場合はコンピュータからケーブルを抜きます。
- タスクバーにあるWi-Fiアイコンをクリックし、中継器のWi-Fiネットワーク(TP-LINK\_Extender\_2.4GHz/5GHz)に接続をします。

#### MAC OS X の場合



- LANケーブルが接続されている場合はコンピュータからケーブルを抜きます。
- 画面右上のWi-Fiアイコンをクリックし、中継器のWi-Fiネットワーク(TP-LINK\_Extender\_2.4GHz/5GHz)に接続をします。

### 3 設定

- ブラウザ(Internet Explorer, Safari, Firefox, Google Chrome, ブラウザ)を起動し、アドレスバーに <http://tplinkrepeater.net> または <http://192.168.0.254> と入力し管理画面を開き、ログインをしてください。その後、次回以降のログインに使用するログインパスワードを作成して**[開始]**をクリックしてください。



ログイン画面が表示されない場合は、FAQ > Q1 をご覧ください。

- お使いのルーターの2.4GHz Wi-Fiネットワークを選択し、そのルーターのパスワードを入力してください。次の5GHz Wi-Fiネットワーク設定も同様です。



ご使用のルーターが5GHzに対応していない場合は**[スキップ]**をクリックしてください。

- ルーターのSSID(Wi-Fiの名前)をそのまま保持するか、中継器専用のSSIDを作成をして**[次へ]**をクリックしてください。



- ワイヤレス設定を確認のうえ**[保存]**をクリックしてください。バーが100%になった時点で、2.4GHzおよび5GHzのLEDが点灯したら接続設定は完了なのでブラウザを閉じて配置の変更を行ってください。

### 4 配置の変更




- ルーターと、Wi-Fiが届かないエリアの中間地点に中継器を設置します。中継器の設置は必ずWi-Fiが届く位置に行ってください。
- 《白》LEDが青く点灯するまで待ちます。点灯しない場合は、信号をより強く探知できるようにルーターの近くに再配置をしてください。



😊 **お楽しみください!**

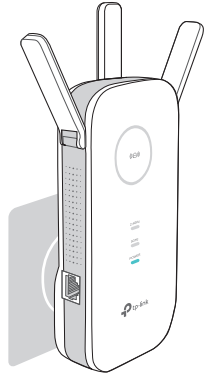
接続設定後はTP-LINK\_Extender\_2.4GHz/5GHzというWi-Fiは消えて、ルーターと同じSSID(Wi-Fiの名前)もしくはワイヤレス設定で変更したSSIDとなります。パスワードはどちらもルーターと同じものです。

## オプション2 WPSボタンを使用したかんたん設定

WPS機能を使えば簡単にWi-Fiの範囲を拡張することが可能です。お使いのルーターにWPSボタンが備わっている場合はこちらをご利用のうえ設定を行われることをお勧めいたします。ボタンは一般的にこのような見た目    をしています。ボタンが無い場合、または接続が出来ない場合はオプション1の設定を行ってください。

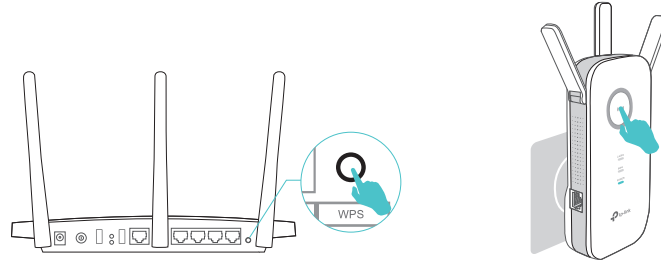
### 1 電源オン


中継器をルーターの近くのコンセントに差し込み電源のLEDが青く点灯するまで待ちます。




### 2 接続

1 ルーターのWPSボタンを押し、その後中継器の  ボタンを2分以内押しします。




 LEDが点滅から青い点灯に変われば接続に成功したことを意味します。点灯しない場合はオプション1の設定を行ってください。

2 デュアルバンド対応ルーターとの接続設定後に  または  のどちらかのLEDしか点灯しない場合はステップ1から同様の手順を繰り返し、両方の帯域を接続してください。

 ルーターのWPS機能に関する詳細はルーターの取扱説明書をご覧ください。

### 3 配置の変更

- 1 ルーターと、Wi-Fiが届かないエリアの中間地点に中継器を設置します。中継器の設置は必ずWi-Fiが届く位置に行ってください。
- 2  LEDが青く点灯するまで待ちます。点灯しない場合は、信号をより強く探知できるようにルーターの近くに再配置をしてください。

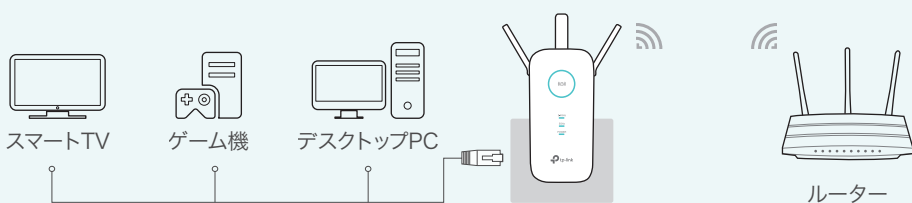


 **お楽しみください!** 接続設定後はTP-LINK\_Extender\_2.4GHz/5GHzというWi-Fiは消えて、ルーターと同じSSID(Wi-Fiの名前)となります。パスワードはルーターと同じものです。

## エンターテインメントアダプター

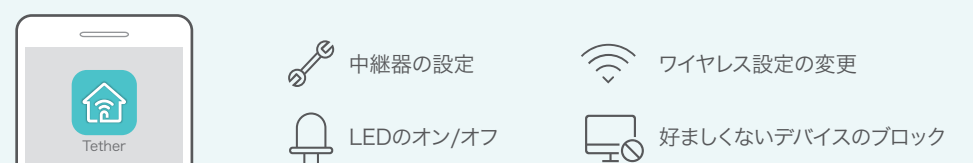
中継器はブルーレイレコーダーやゲーム機やスマートTVなどの有線接続しかできない機器に使用するワイヤレスアダプター(子機)としても利用可能です。

オプション1または2で中継器とルーターを接続した後、中継器と機器をLANケーブルで接続して使用します。



## TP-Link アプリ「Tether」

アプリ「Tether」を使えばiOSもしくはアンドロイドデバイスから簡単かつ直感的にアクセスと管理が可能になります。



### はじめかた

1. Apple App StoreもしくはGoogle PlayストアからTetherアプリをダウンロードします。
2. デバイスが中継器かメインルーターとWi-Fiで接続されていることをご確認ください。
3. アプリを起動しネットワークの管理ができます。



スキャンしてダウンロード

## よくある質問 (FAQ)

### Q1. 中継器の管理画面を開けない場合はどうしたらいいですか？

- コンピューターが拡張されたWi-Fiに接続されていることをご確認ください。
- コンピューターがIPアドレスとDNSを自動的に取得する設定になっていることをご確認ください。
- アドレスバーに<http://tplinkrepeater.net>もしくは<http://192.168.0.254>と正しく入力されていることを確認してください。
- 中継器をリセットの後、再設定を行ってください。再設定後も改善されない場合は[www.tp-link.com](http://www.tp-link.com)のFAQをご覧ください。

### Q2. 中継器をリセットするにはどうすればいいですか？

- 電源の入った中継器のリセットボタンをピンなどを使って長押しをします。するとLEDが一瞬点灯しますのでその後ボタンを離してください。

### Q3. オプション1で設定を行ったが LEDが赤・青どちらも点灯しない場合はどうすればいいですか？

- 設定の際に誤ったルーターのパスワードを入力した可能性があります。中継器の管理画面にログインをしてパスワードをご確認のうえ再度お試しください。
- 中継器をリセットのうえ、再設定をお試しください。

### Q4. ルーターのMACフィルタリングやアクセスコントロールを有効にしています。中継器の設定と使用前に何をを行うべきですか？

- それらの機能が有効になっている場合は、まず初めにそれらを無効化する必要があります。その後、オプション1もしくは2に従って中継器の設定を行ってください。